令和4年度　授業改善の概要

令 和 4 年　4 月 1 日
教　　務　　課
S　S　H 推 進 課
図 書 ・ 研 修 課
学ばせ方改革委員会

生徒育成方針	○「克己・盡力・楽天」の校訓に基づく育成を全ての指導の基本とし、「楽天」の域に達するグローバルリーダーを育成する。 ○「確かな学力」、「豊かな人間性」を高める主体的な学びを通して、「高い志」を育成する。
教育目標	【育成を目指す資質・能力に関する目標】 「基礎的・基本的な知識及び技能」を確実に習得させ、これらを活用し、課題を解決するために必要な「思考力」・「判断力」・「表現力」等を育成する。
	【教育課程の編成及び実施に関する目標】 ①「基礎的・基本的な知識及び技能」の確実な習得と質の高い授業や評価の創造を目指し、「確かな学力」の育成と「深い学び」を実現する。 ②主体的に課題を発見し、自立的に解決できることを可能にする「思考力」・「判断力」・「表現力」を育成するため、全教科における教科マネジメントの充実、全教育活動における探究型学習の展開、及びSSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業の推進を図る。

授業改善ポイント		
	問い	指導と評価の一体化

～組織的な授業改善を目指して～

年間スケジュール（案）

	教務課	SSH推進課	図書・研修課	学ばせ方改革委員会
4月 5月	●授業改善の概要説明			
	●「深い学びにつながる問い」の定期考査出題	●探究活動のための教科横断型授業の推進	●職員課題研究	
	●授業改善の工夫シート提出①（取組・検証方法）			
6月			研修会の実施	提案授業・協議会
7月	●第1回授業アンケート			
8月				
9月				「学ばせ方改革通信」の発行
10月	●相互授業参観（10月～11月）			
11月				
12月	●第2回授業アンケート ●授業検証シート提出			
1月				
2月	●授業改善の工夫シート提出②（成果と課題）			●教科マネジメント年間の反省と課題
3月		●授業検証シート（各教科代表分）を研究紀要に掲載		●教科マネジメント次年度計画